



AVERAGE

NISSAN
あ、安部礼司
BEYOND THE AVERAGE

音だけで創るラジオドラマ、聴いたことはありますか？映像のないドラマも魅力的です。是非一度聴いてみてください。日曜の夕方5時、平均的なサラリーマンの物語が放送中です。（佐和）

舞台、神保町

古書店街とオフィス街が混在する東京・神保町。ここにある大きくもなく小さくもない平均的な会社、大日本ジェネラル(株)に毎日通勤する男がいた。彼の名は安部礼司、35歳独身。容姿も力量も、何もかもが平均的 (average) な彼が「フツー」というものをよく表していると言えるだろう。ストーリーは毎週、主に最新の流行ものをからめて進んでいく。放送の最後は彼が日課のブログを更新しながら、彼の携帯電話に誰かから着信が入る……というシーンで終わる（なぜか着メロはMarionette/BOOWYと決まっている）。



安部礼司はミーハー？

今までの放送に登場した主な流行ものは、mixi・エビちゃん・デトックス・クールビズ・Nintendo DS『英語漬け』・映画『フラガール』等々、どこかで一度は耳にしたものが多い。ただ毎週必ずメジャーなテーマになるとは限らず、「占い」や「缶コーヒー」、「ご当地名物」などが話題になることもある。

そんな数々の流行の波にもまれながら必死に、しかし脳天気(?)生活している安部礼司の雰囲気がよく伝わってくる演出となっている。そして35歳という年齢ゆえに、若者世代とオジサン世代の間で揺れ動く彼に、大学生ではあるが私もつい共感してしまうときがある。

「ツボ」な選曲

番組の合間合間に挿入される音楽はリスナー層の20~30代を意識し、70年代後半~90年代前半の邦楽が中心となっている。いまだきの大学生が耳にしたことがある曲は、1回の放送中に半分ほどだろうか（詳しくは曲リストを参照）。安部礼司世代にとっては、青春時代からの「ツボ」な選曲ばかりだ。ただ大学生の視点からだと、多少のジェネレーションギャップを感じてしまうのは仕方がないかもしれない。



~beyond the average~

この番組は今年の4月に始まったが、登場人物の人間関係を理解すれば毎週聴いていなくても割とすぐ楽しめる。番組のHPにアクセスすれば、安部礼司が毎週更新しているブログが読めたり、毎週配信されるメールマガジンの登録ができたりする。是非アクセスしてみてください。

ちなみに彼、安部礼司の実家は静岡県にある。静岡県は昔から「10番目の県」と言われ、平均的で癖のない県民性から新商品のテスト販売地になることが多い。そんな県出身の彼が新しいものに振り回されるのは、やはり必然なのだろうか。

登場人物等紹介

◇安部礼司

平均的で脳天気なサラリーマン、35歳独身。倉橋のことが好き。大日本ジェネラル(株)コンテンツ・ビジネス部所属。

◇倉橋 優

自分はエビちゃんにそっくり、と信じて疑わない25歳OL。自分磨きと自分癒しが信条。

◇飯野平太

安部を超えるお気楽者、25歳。安部・倉橋と同じ部署に所属。旅行会社を辞め、中途採用で入社した。

◇刈谷 勇

安部の同僚ではないが、元同級生。自称IT長者&勝ち組。相手を見下すような笑いが特徴。

◇大場嘉門

安部たちの上司、コンテンツ・ビジネス部長。ちょい悪オヤジ。最近mixiの招待メールをようやくもらえたらしい。

☆コンテンツ・ビジネス部

大場部長をリーダーとして新しく立ち上げられた部署。全国各地を取材する、「ご当地ナビ」プロジェクトを推進中。

曲リストの例

(10月8日放送分)

君がいるだけで/米米CLUB

浅い眠り/中島みゆき

あなただけ見つめてる/大黒摩季

眠れぬ夜/オフコース

月/桑田佳祐

負けないで/ZARD

すばらしい日々/ユニコーン

番組情報

【放送時間】毎週日曜日17:00~17:55 【番組HP】<http://www.tfm.co.jp/abe/>

【エリア別放送局】

(京都・大阪・奈良エリア) fm osaka 85.1MHz (兵庫エリア) Kiss-FM KOBE 89.9MHz (滋賀エリア) e-radio 77.0MHz

【声の出演】小林高鹿 杉崎真宏 市川訓睦 増田晋 もたい陽子 五十嵐明 【脚本】北阪昌人 村上大樹

はみだし
すてーじ

アナゴさんはまだ27歳だそうです。

⇒声の出演：ドラゴンボールのセル。名言「ちくしょおおお……」

(法・院 ドスコイ壺池)
(ジャンキーがいます；編)